

報 告 書

工事名 天理市立 山の辺小学校新築敷地地質調査

施 主 天 理 市

昭和 41 年 5 月

近畿ボーリング株式会社

報 告 書

施 主 天 理 市 教 育 委 員 会

監 督 内 藤 建 築 事 務 所

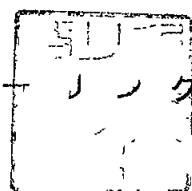
調 査 名 天 理 市 立 山 の 辺 小 学 校 新 築 敷 地 地 質 調 査

場 所 天 理 市 別 所 新 町

調 査 期 間 (自) 昭 和 4 / 年 5 月 3 日

(至) 昭 和 4 / 年 5 月 15 日

近 畿 水 道 株 式 会 社



8 / ま え が き

此の度び、内藤建築事務所御監督の下に、表記地
質調査（ボーリング工事）を実施したので 茲に其
の結果を報告致します。

(1) 調査位置

別紙 $\frac{1}{600}$ 平面図に示す3地点

(2) 使用機械

A 試錐機 鉦研試錐製 KS-4 型

東邦地下工機製 A-2 型

B 原動機 久保田式オート 7 HP

ヤンマーディーゼル 9 HP

(3) 調査内容

地点番号	調査深度	標準貫入試験
NO 1	20.0 m	20
NO 2	20.0 m	20
NO 3	20.0 m	20
合 計	60.0 m	60 回

§2 地質概説

調査地域は洪積統白川泥累層に属するもので、走向はNE~NNEで約 30° Eに落ちておりこの傾斜は白川累層の一般傾斜(0° ~ 10° ±)からみると大きい。これは天理撓曲に隣接しているためであらう。しかし撓上か撓下であるかは不明である。またシルト中に植物化石を多く含んでいる。

地質はホーリング柱状図に示す如く層相変化に富み、縦・横方向共に複雑な地層を示している。

総体に上部GL-4~8.8'までシルト・ローム及砂質ローム、中間層11.6~13.10'まで砂及礫混り砂、下部層はシルトを主体とする腐蝕土、砂の互層となっている。

§3 基礎地盤としての検討

NO.1 地桌

調査深度 20^m までの土質を大別すると次のようである。

	深 度	土 質	N 値
A	0 ~ 3.9	ローム	3 ~ 8
B	3.9 ~ 12.6	礫混り砂	12 ~ 33
C	12.6 ~ 20.0	シルト腐蝕土 砂互層	40 ~ 78

A は標準貫入試験値 $N < 10$ を示し基礎地盤として不安定な土質である。下部のシルトは過圧密された硬質なもので強度、圧縮面共に頗る良好である。したがって基礎形式は杭基礎など深い基礎が考えられる。

先端支持杭の許容支持力は杭材料の圧縮応力度より求めた許容強度以下にて、標準貫入試験から

次式により求める。

$$R_a = \frac{1}{3} 43 N A_p \text{ ----- Meyerhoff}$$

$\phi 30 \text{ cm}$ のパイロットは

$$\therefore R_a = \frac{1}{3} 43 N \times 0.15^2 \times \pi \doteq N \text{ t}$$

$\phi 25 \text{ cm}$

$$\therefore R_a = \frac{1}{3} 43 N \times 0.125^2 \pi \doteq 0.7 N \text{ t}$$

NO.2 地質

20 m までの土質の大要は

0 ~ 7.6 m	礫混り砂質ローム	N = 4 ~ 13
7.6 ~ 11.6 m	砂濺緩位	N = 9 ~ 42
11.6 ~ 20.0 m	腐蝕土混りシルト	N = 12 ~ 49

軽重建築物の場合は支持力を検討して根入深さ

GL-2 m 程度のフーチング基礎も考えられるが GL-10 m 位

まで貫入する杭基礎が妥当であろう。

1

男幸米久

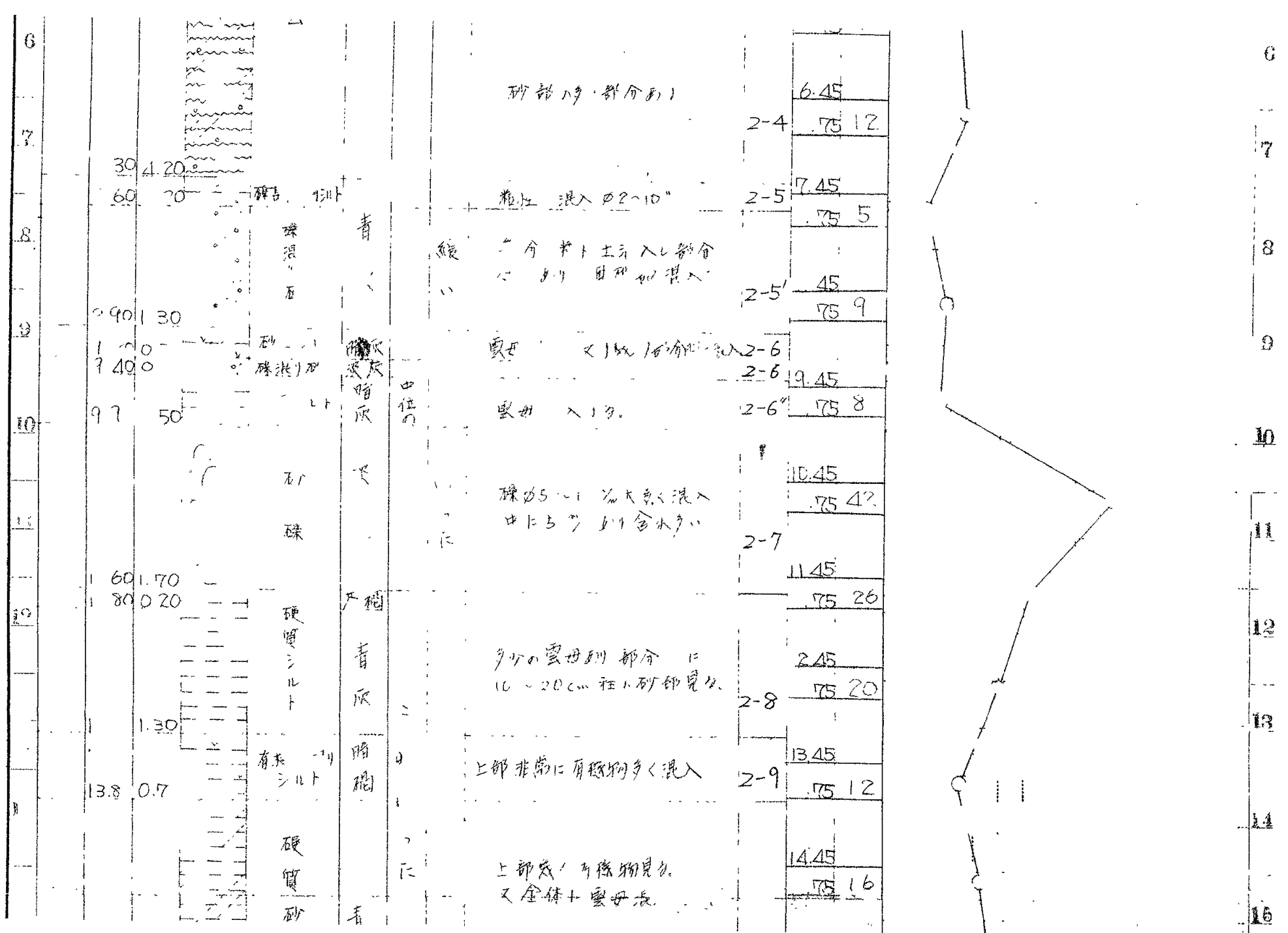
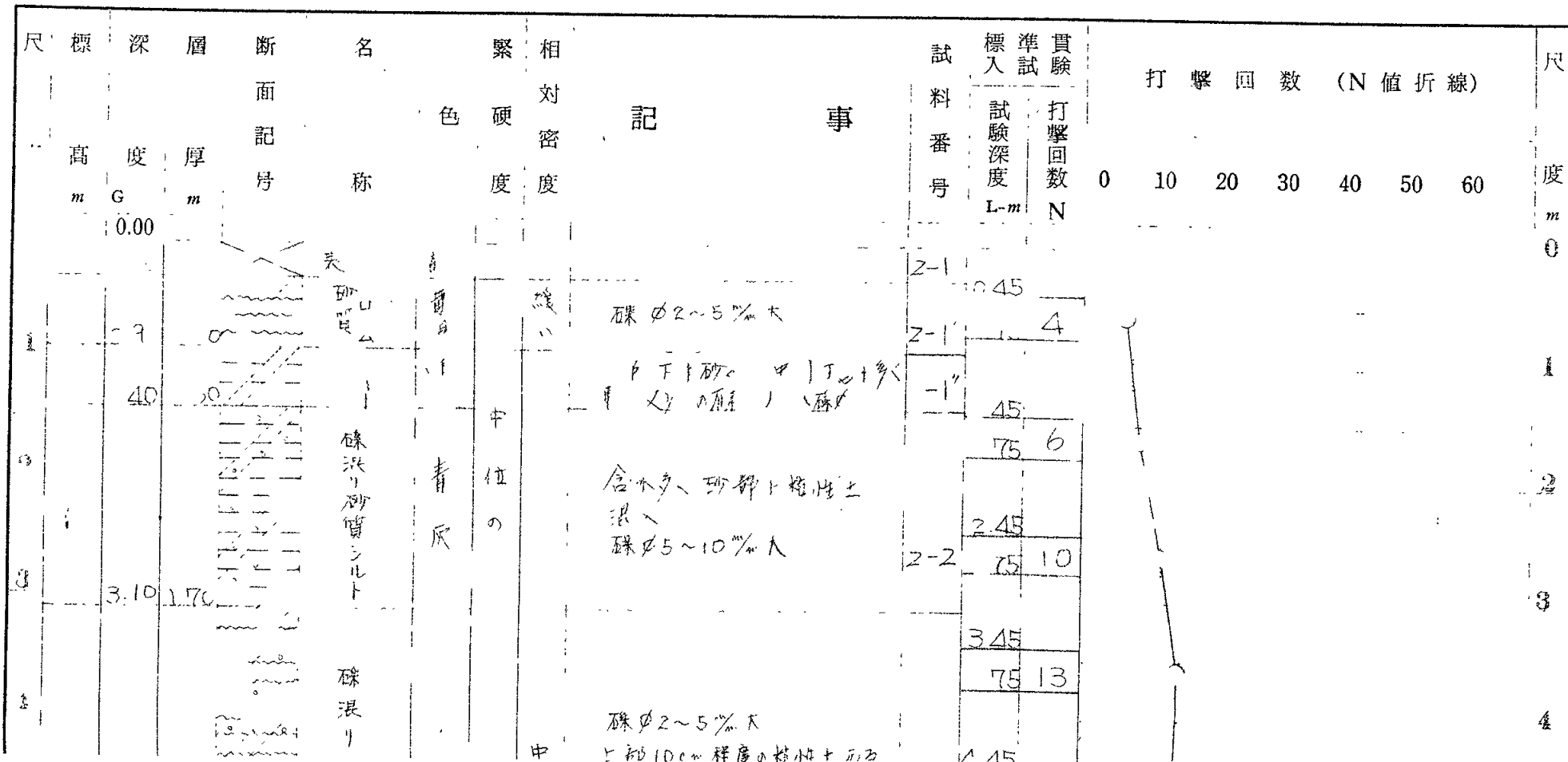
調査主任者

打 擊 回 數 (N 值 折 線)

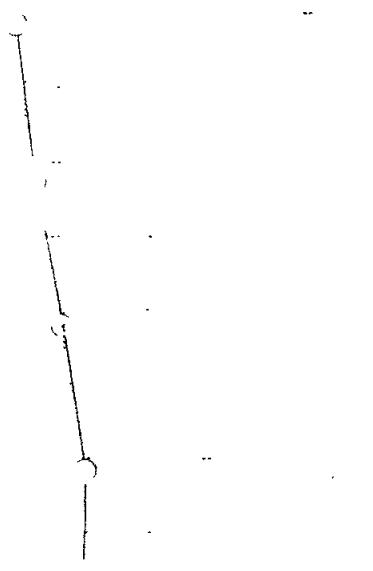
[illegible]

天理市別所新380地床 地質柱状図 地点-No. 2

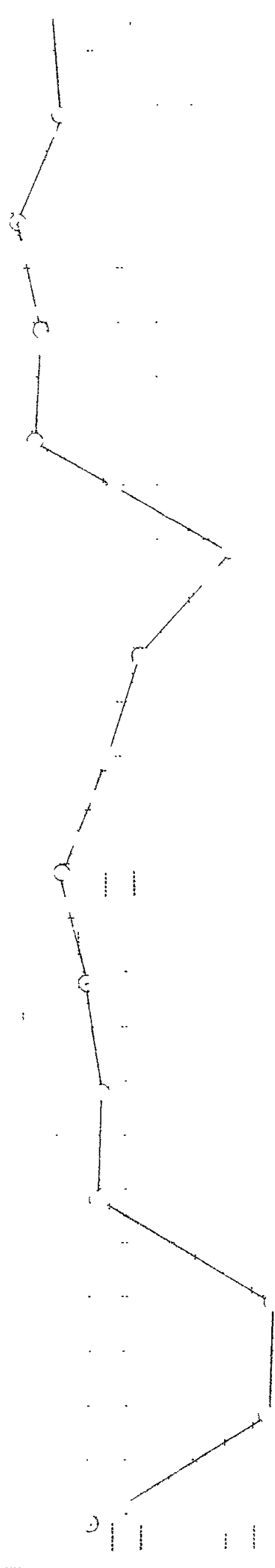
調査地名	天理市別所新380地床	ボーリング工法	ロータリー式	作業担当者	吉野進男
調査年月日	昭和41年 5月 3日 ~ 5月 7日	サンプリング及び調査方法	標準貫入試験	調査主任者	



0.00	2.30	3.0	米	中	石 2~5% 大	2-1	4
			砂	中	砂 2~5% 大	2-1	75 4
	1.4		砂	中	砂 2~5% 大	2-1	45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-1	75 6
2			砂	中	砂 2~5% 大	2-2	75 10
3	10	1.7	砂	中	砂 2~5% 大	2-2	3.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-2	75 13
4			砂	中	砂 2~5% 大	2-2	4.45



6			砂	中	砂 2~5% 大	2-4	6.45
7	7.30	2.0	砂	中	砂 2~5% 大	2-4	75 12
8	7.60		砂	中	砂 2~5% 大	2-5	7.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-5	75 5
9	2.9	1.0	砂	中	砂 2~5% 大	2-5	8.45
	4.2		砂	中	砂 2~5% 大	2-5	75 9
10	9.9	50	砂	中	砂 2~5% 大	2-6	9.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-6	75 8
11			砂	中	砂 2~5% 大	2-7	10.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-7	75 42
12	11.60	1.70	砂	中	砂 2~5% 大	2-7	11.45
	11.80	0.20	砂	中	砂 2~5% 大	2-7	75 26
13			砂	中	砂 2~5% 大	2-8	45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-8	75 1
14	13.1	1	砂	中	砂 2~5% 大	2-9	13.45
	13.80	0.70	砂	中	砂 2~5% 大	2-9	75 12
15			砂	中	砂 2~5% 大	2-10	14.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-10	75 16
16			砂	中	砂 2~5% 大	2-10	15.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-10	75 1
17	16.1	3.10	砂	中	砂 2~5% 大	2-11	16.45
	17.50	6	砂	中	砂 2~5% 大	2-11	75 18
18			砂	中	砂 2~5% 大	2-12	17.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-12	75 49
19	19.10	0.20	砂	中	砂 2~5% 大	2-13	18.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-13	75 48
20	19.20	0.80	砂	中	砂 2~5% 大	2-13	19.45
			砂	中	砂 2~5% 大	2-13	75 16



3

久米幸男

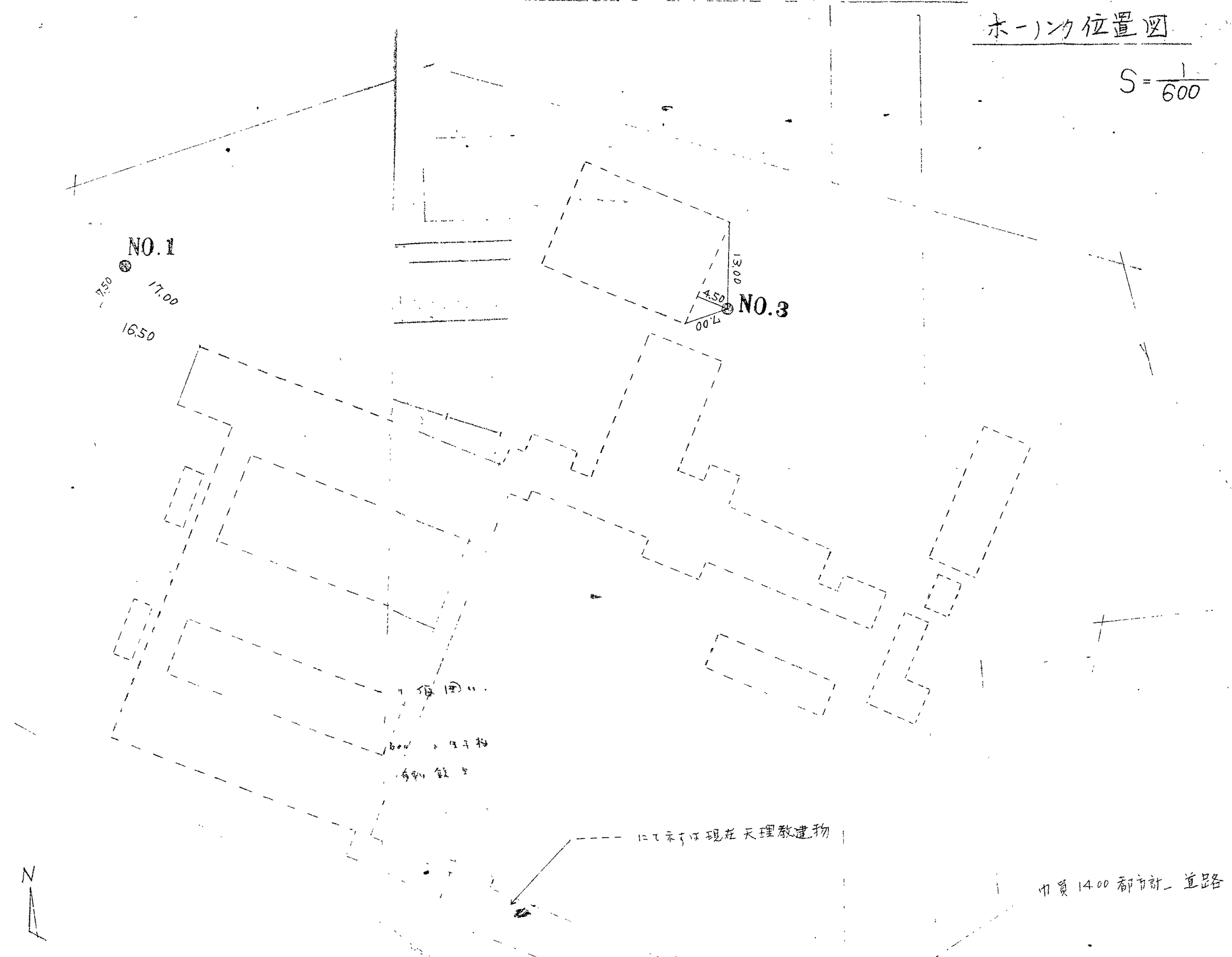
打 擊 回 数 (N 值 折 線)

15

理市立山の辺小学校新築敷地

ホ-1の位置図

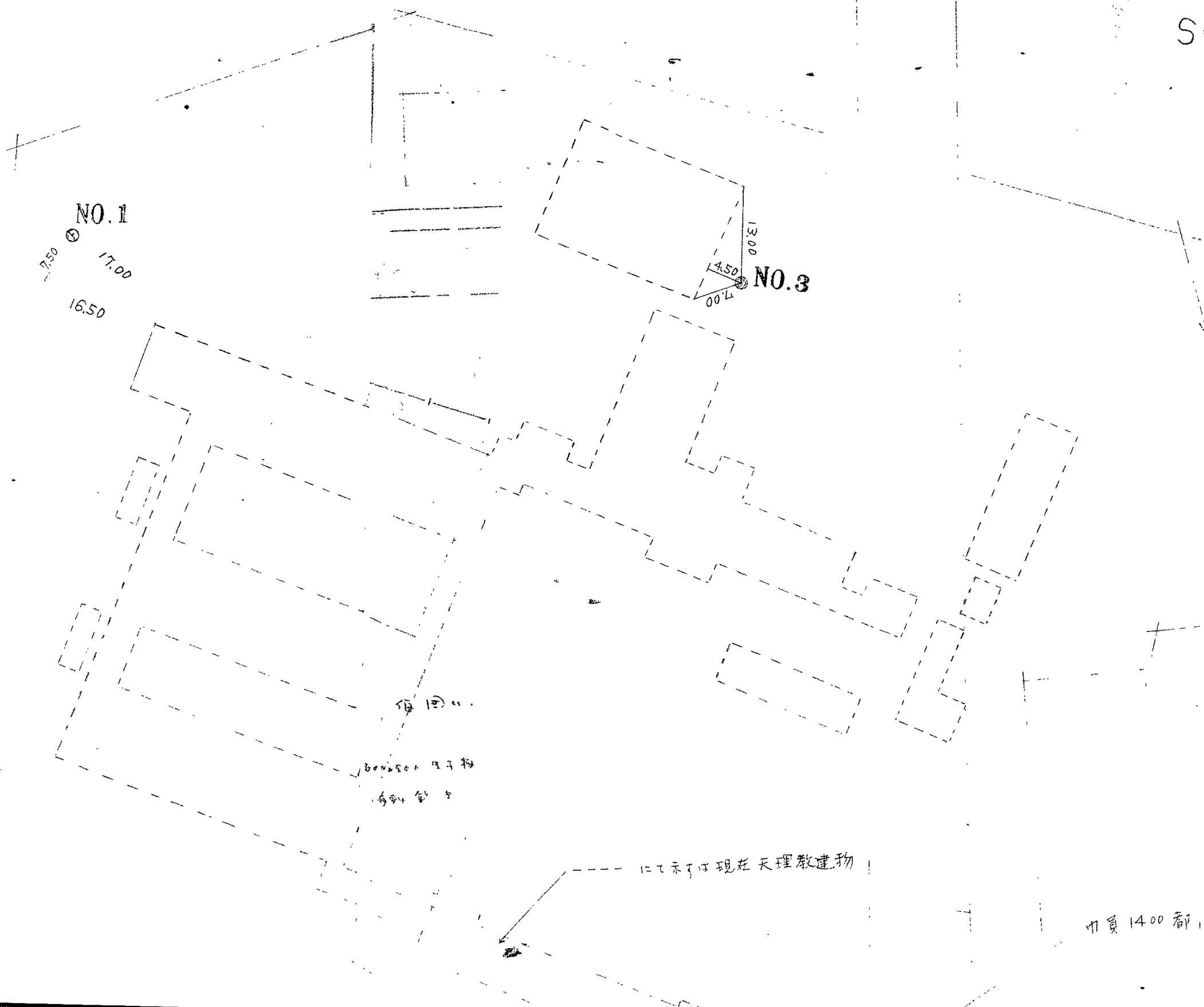
$$S = \frac{1}{600}$$



天理市立山の辺小学校新築敷地

ボーリング位置図

$$S = \frac{1}{600}$$



にて示すは現在天理教建物

1400 都、1 道路

